

古河市SDGsパートナー宣言書

団体名・企業名 有限会社 鈴雅工業

代表者職・氏名 代表取締役 阿久津雅彦

次のとおり古河市とともに持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することを宣言します

1：目指しているSDGsのゴール（または今後目指すゴール）【複数選択可】

					
					
					
					
					※該当するゴールに○を記入してください
					

2：SDGsへの貢献に向けた組織を代表するビジョン・団体の方針

低排ガス作業車の導入によるCO2削減に取り組み、脱炭素社会の実現に貢献します。

3：SDGsへの貢献や、持続可能な都市の実現に向けて行っていること

行政との防災協定締結により地域防災活動に参加

古河市や他の団体と連携可能な項目【複数選択可】

※該当するものにチェックをしてください。

☒ ボランティア

☐ 研修会・講演会の実施

☒ 知識・技術の提供

☐ 実証事業の実施

☐ イベント開催

☒ 寄付金・商品等の提供

☐ その他（

）

SDGs に関する取組を表す写真等の画像データ

20240924162117.pdf

SDGs宣言書

当社は国連が定めた「持続可能な開発目標 SDGs」の趣旨に賛同し、当社の事業を通じて持続可能な社会の実現を目指して、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

宣言日

2023年7月12日

宣言者

有限会社 鈴雅工業
代表取締役 阿久津 雅彦

重点的な取組テーマ	取組内容	関連するゴール
レジリエントな社会	徹底した品質マネジメントと施工技術の高度化に取り組み、地域社会のインフラ整備を通して、安心で快適に暮らせるまちづくりに貢献します。	 
脱炭素社会の実現	太陽光発電によるクリーンエネルギーの創出、低排ガス作業車の導入によるCO2削減に取り組み、脱炭素社会の実現に貢献します。	 
働きやすい職場づくり	あらゆる差別・ハラスメントを排除し、労働時間の適切な管理、労働安全衛生の整備、健康経営を推進し、働きやすい職場づくりを行います。	   



SDGs(Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標)は2015年に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」を誓い、国、地方自治体、企業、市民すべてに行動が求められています。

